

(様式)

令和7年度 剣道部の指導方針等について

令和7年4月21日

1 指導体制

顧問教諭氏名		外部指導員氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	丸田 拓紀	吉田 碧斗	剣道4段	各週
副顧問	市川 耕平			

2 年間目標

- (1) 剣道の修練を通して、生徒の自立心や責任感を育み、達成感を味わわせる。
- (2) 年度内で、4回行われる東京都の公式戦において、ベスト16を目指す。また、段位審査会においても、全部員が昇段できるようにする。

3 指導方針

- (1) 「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道である」という理念を大切にし、文武両道の定着、礼法等を確実に身に付けさせ、他の生徒の模範となるようにしていく。
- (2) 適切な指導環境のもと、生涯剣道を続けられるような技術面の育成と困難な場面にも打ち勝てるような精神面の育成の両面から鍛錬していく。
- (3) 活動日数は、平日4日(月・火・木・金)休日1日(土)を基本とする。

4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。顧問、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
学年関係なく、選手同士の間での暴力、また言葉の暴力を未然に防ぐため、生徒と顧問間のコミュニケーションを日頃から密にとる。SNSの利用についてもミーティング等で指導し、いじめの要因とならないよう、徹底させる。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員とで連携を密に取り、一貫した指導を行えるようにする。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。
また、剣道という種目の特性上、打撲や捻挫等の怪我をする恐れが高いため、事前の指導や終了後の整理運動等、ケアを必ず行うように指導する。

5 主な年間計画

学 期	月	内 容
1 学期	4	東京都高等学校春季剣道大会
	5	全国高等学校剣道大会個人・団体 支部予選
	6	全国高等学校剣道大会個人・団体 東京都予選
	8	第1回段位審査会 武道系部活動合同稽古
2 学期	9	普及指導講習会
	11	東京都高等学校秋季剣道大会
3 学期	1	東京都高等学校新人剣道大会
	2	武道系部活動合同稽古

※ 合宿や県外遠征などの宿泊を伴う活動については、必ず記載する。